

無料  
TAKE FREE!

情報・文化  
KCC

# 富山情報

こられこられ

編集発行人/和納勉  
発行/株式会社ケーシーシー  
富山市桜木町11-2 Tel.076-444-4911  
配布/富山リビングネットワーク  
富山市二口町5-6-6 Tel.076-423-7991  
撮影/柴田竜一

2007

1.10 vol. 422

毎週 富山・高岡・射水市  
16万部発行

●15万部戸別配布 ●店頭に1万部設置

この街が好きになる。  
毎日がもっと楽しくなる。

きまぐれ 富山人

苗加製作所 苗加康孝さん

高岡にある老舗メーカーの7代目。  
コンビニの弁当工場や給食センターで  
使われる業務用炊飯釜の全国シェア9割をしめる。

企画特集

ドキドキクーポンスペシャル!!  
新春・お年玉  
クーポン

知っていると、ちょっと楽しい、おもしろい  
街ネタクリップ  
エンタメポケット  
味の変化を楽しもう  
今日は変わり鍋

毎週新しい発見がいっぱい街コレ!

求人情報

特集 平日のパート・アルバイト歓迎特集

住宅情報

ビューティー&リラックス

伝言フラスコ王様の耳

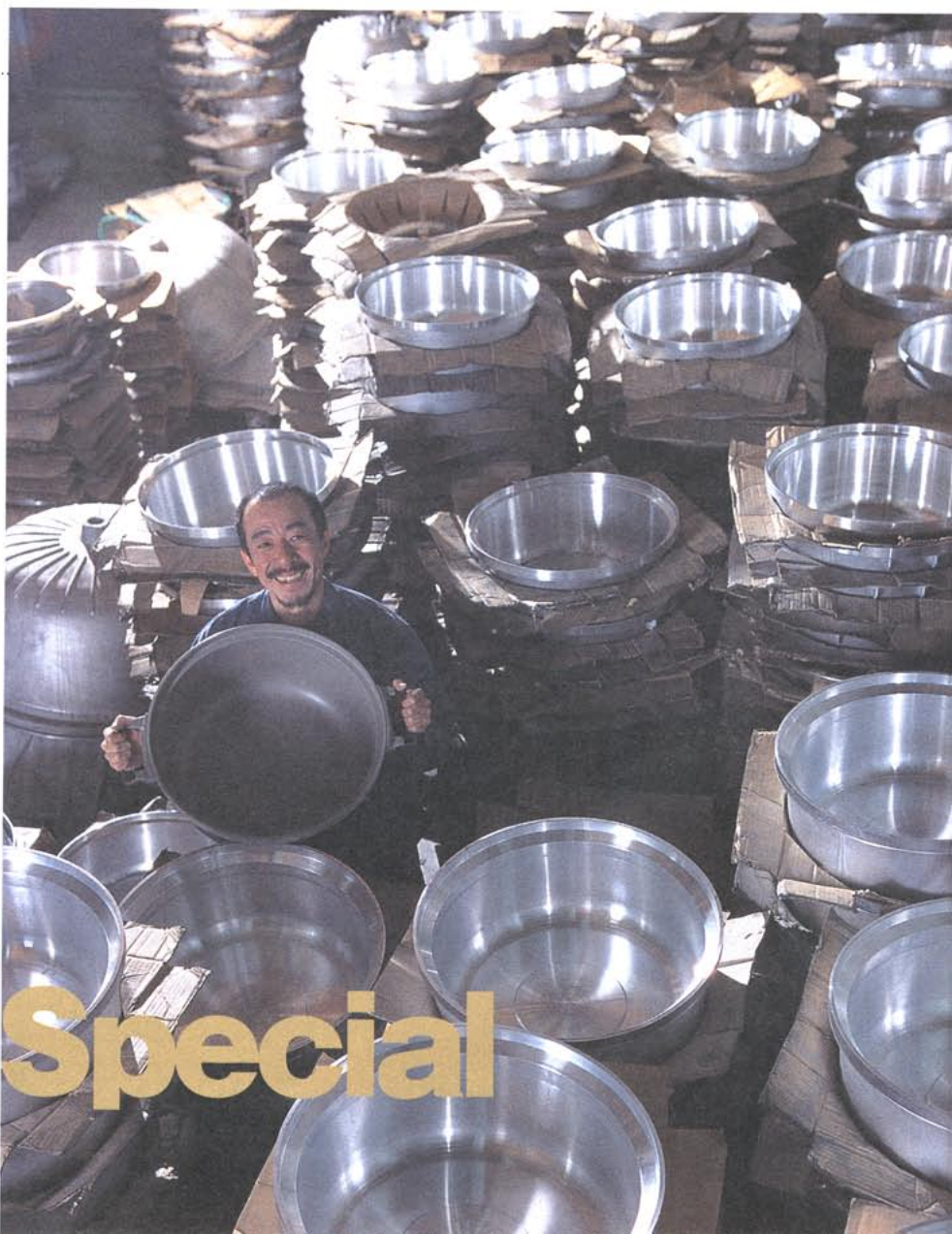
巻頭特集

2007年を生まれ年で占う

# 九星占い Special

サンロクゴ

www.weblife365.com







## 利他の心

苗加康孝

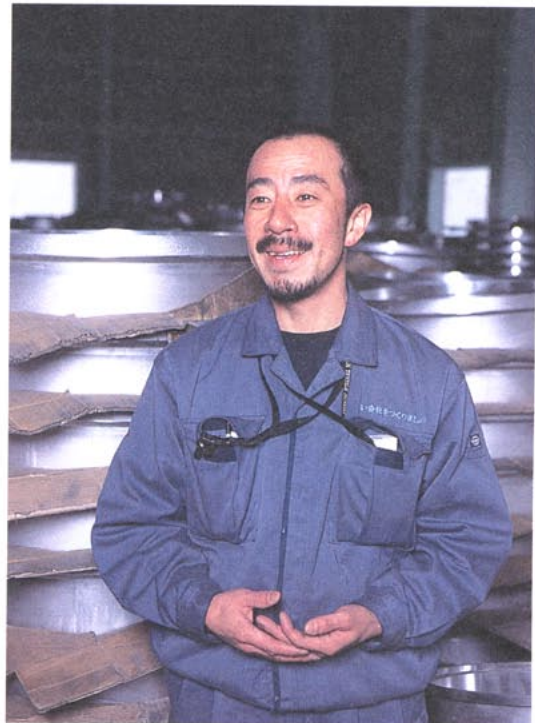
苗加製作所

### 苗加康孝さん

高岡市郊外にある苗加製作所の倉庫内。山積みされているのは、学校の給食センターやコンビニの弁当工場などで使われる業務用のアルミ製炊飯釜だ。一度に150食分を炊ける直径50センチの釜から、100センチを超える釜まで、大きさは様々。同じ形のような釜だが、よく見ると持ち手や底の裏部分など、所々違っている。「業務用の炊飯釜は、お客さんによって金型が違うから、多品種で少量生産が基本。こうやって完成品をストックし、注文を受けた翌日には発送できるようにしています」と話す苗

従業員数20人足らずの  
小さなトップランナー

## 千人に一人のための ものづくりで「食文化」に貢献



### Profile

(のうかやすたか) 高岡市在住。1966年生まれ。高校卒業後、川崎の企業に就職。20歳で帰郷し、苗加製作所に入社。2003年、創業者から7代目となる社長に就任する。プライベートではスポーツや美術館巡りを楽しむ他、花火師免許も持つ意外な一面も。

加さん。職人による精密な金型と、独自のアルミ鑄造技術で作られた釜は、美しい鑄肌が特徴。業界でも「ムラなく、おいしいご飯が炊ける」と評判で、業務用炊飯釜の全国シェア9割以上をしめている。

**高い技術としなやかな対応で  
倒産寸前の状態から脱却**

転職となったのは約10年前。当時、家庭用の炊飯釜を主に製造していたが、外国製の安価な釜を採用するメーカーが急増。「週の半分は工場を閉めた」ほど、業績は悪化した。そこで価格勝負の家庭用ではなく、高い品質が評価される業務用に絞ることを決断。新しい販路を求めて、自ら営業に出た。「現場一筋だったから、全くの手探り状態。『四季報』の未上場版を片手に、取引してくれそうな企業に片っ端から電話し、手書きのDMも送り、青森から九州まで訪ね歩きました。門前払いも多かったが、お客さんと直接話すことで新たなニーズをキャッチした。その一つが、こげつきを防ぐために釜の内側に施されたフッ素樹脂を再コーティングするアフターケアだ。『剥がれたコーティングを直したら、まだ使えるの』という要望を聞いたのがきっかけで、取引先の拡大にもつながりましたね。業務用の釜は安くないですから(笑)」。現在は一H式対応の炊飯釜も開発し、受注を伸ばしている。「百人のうち99人に買ってもらう物より、千人のうち一人に『これが欲しかった』と言われる物を作りたい」と語る眼差しは、まだまだ熱い。